2027 年度　臨床専門専修科生研修プログラム

講座名（臨床科名）	口腔健康科学講座（摂食嚥下リハビリテーション科）
主任教授	福田 謙一
プログラム責任者名 （プログラムの管理・運営）	石田　瞭
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 日本老年歯科医学会認定医 日本障害者歯科学会認定医
研修期間（入学時期）	2026 年４月～2027 年３月
受入れ人数（総数）	若干名
指導医	石田　瞭、大久保真衣
修了の認定要件	規定の課題をクリアすることによる

プログラムの目的

　地域で生活する高齢者の多くは経口摂取に対する不全症状を呈し、今後、益々摂食嚥下リハビリテーションのニーズ増大が予想される。本プログラムは、このような患者の対応が可能なスペシャリスト養成を目的とする。

ユニット

摂食嚥下リハビリテーション科の臨床専門専修科プログラム

一般目標（GIO）

摂食嚥下リハビリテーションの専門家として活動するための知識、技能を修得する。

行動目標（SBOs）

・画像検査を含めて、摂食嚥下障害の的確な評価をすることができる。
・評価に基づき、的確な摂食嚥下リハビリテーションプランを立案できる。
・実際に摂食嚥下リハビリテーションを施行し、機能回復に貢献することができる。

方略（ＬＳ）

・臨床見学ならびに実技研修（研修先は水道橋、千葉から選択可能）
・症例検討会への参加
・関連講習会、講義、学会への参加

評価（ＥＶ）

　あらかじめ規定した課題（臨床見学、実技研修、症例検討会、講義等）に規定頻度参加の上、必要によりレポートや症例発表をもとに評価を行う。

プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準

　日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、日本老年歯科医学会認定医、日本障害者歯科学会認定医いずれも 3 年以上の臨床経験と十分な症例数を必要とする。

問合せ先　教授・石田　瞭（rishida@tdc.ac.jp）